

Masternode セットアップガイド

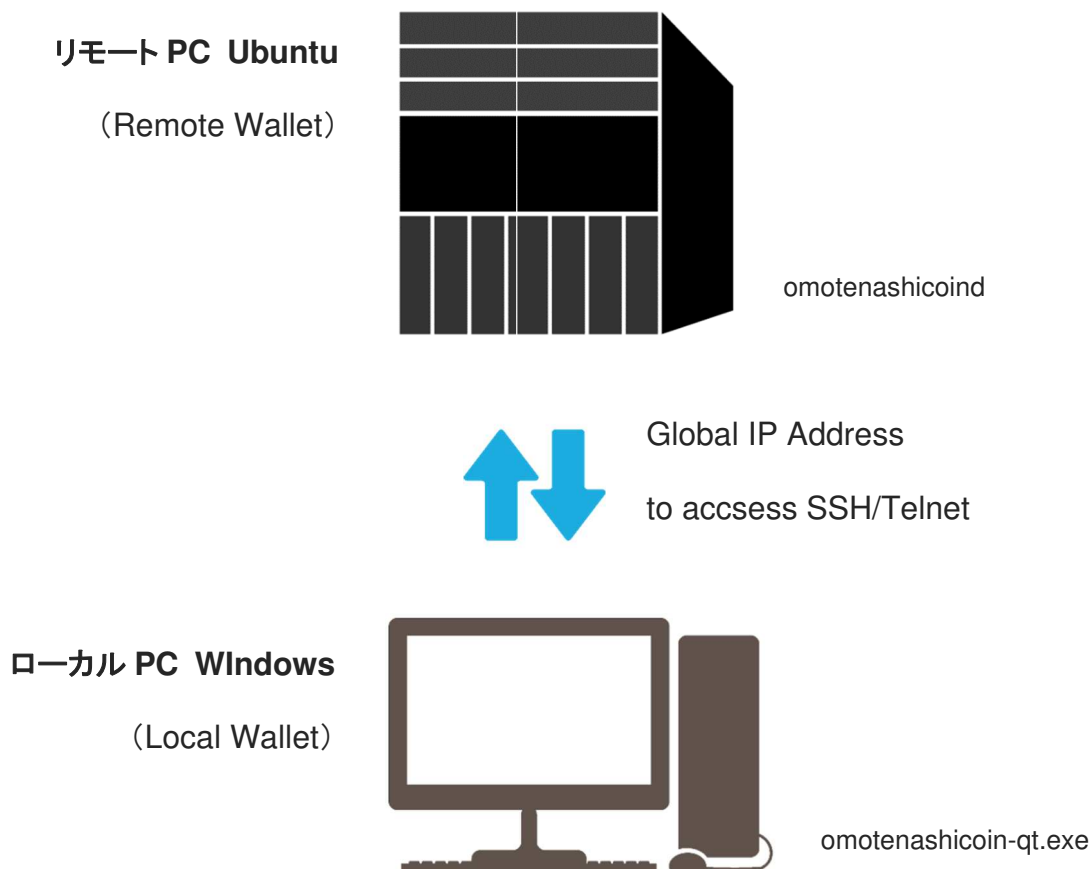
準備事項

このガイドは、マスターノードをセットアップする手順を記載しています。

マスターノードをセットアップする場合、下記を確認してください。

- 10000 OmotenashiCoin
- ローカル PC: OmotenashiCoin を保存するためのウォレット(Windows10 環境)
- リモート PC (VPS)(Ubuntu 16.04)

環境全体図



次の手順を順番に実行してください。

<準備>

Wallet が起動している場合は、終了します。

%appdata%\OMOTENASHICOIN\omotenashicoin.conf に下記の内容を登録します。

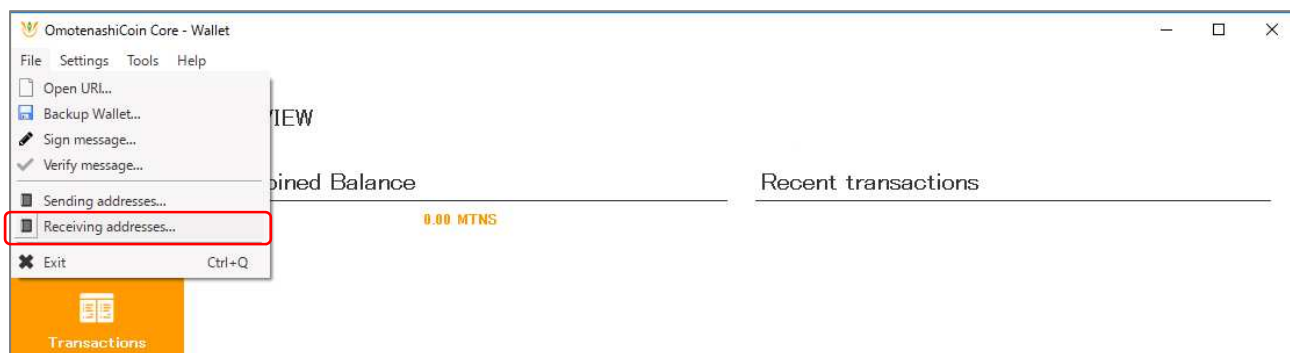
```
enablezeromint=0
```

```
zeromintpercentage=0
```

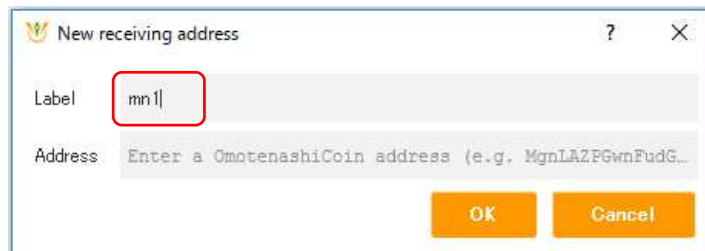
登録後、再度 Wallet を起動します。

ステップ 1: ローカルウォレット (Windows 環境) マスターノード用のアドレスを作成します

1. [File] -> [Receiving address]を選択します



2. ラベルに [mn1] を指定して新規でアドレスを作成します
(ここで作成したアドレス名称は以降の設定で使⽤します)



ステップ 2: ローカルウォレットのマスターノード用のアドレスに送金します

1. 他のウォレットもしくは、ローカルのウォレットから、ステップ1で新規追加したアドレスへ 10000 MTNS を送金します
2. 転送したブロックが承認されるまで待ちます(15 分前後)

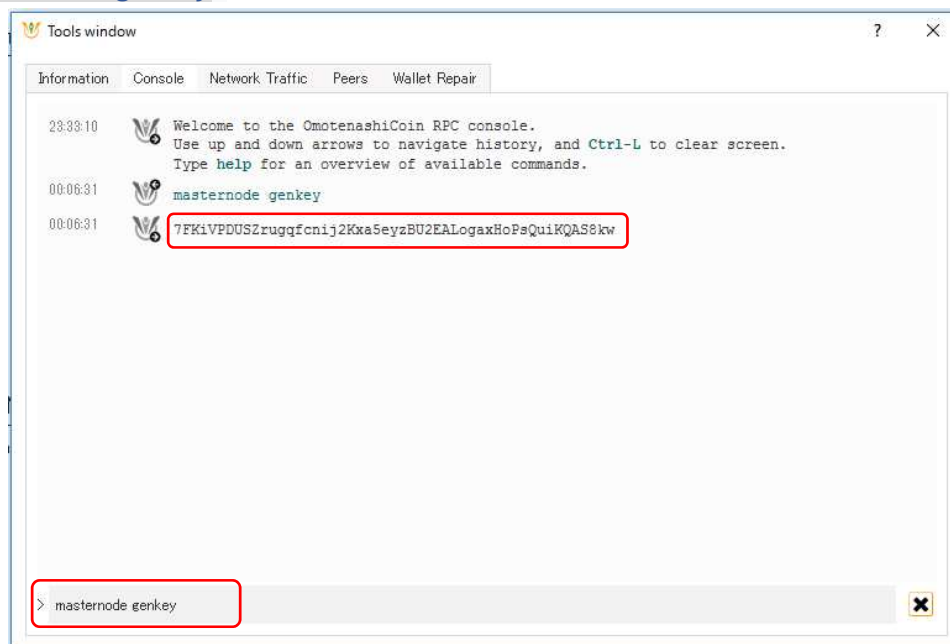
ステップ 3: ローカルウォレットにマスターキーを生成します

1. [Tools] -> [Debug console]を選択し、デバッグコンソールを開きます。



2. 次のコマンドを入力します(これはセットアップの後半で使用する masternode genkey です)。実行結果を書き留めます。

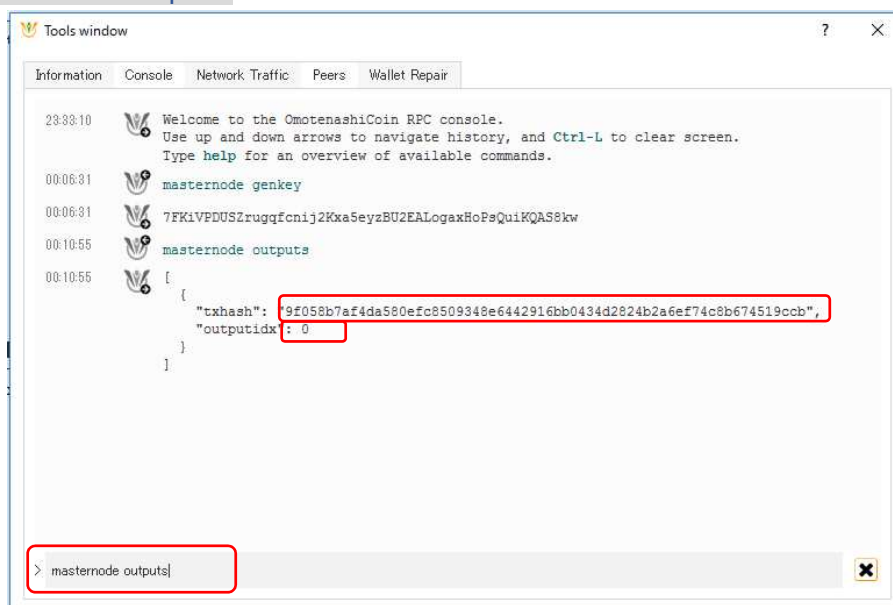
masternode genkey



ステップ 4: ローカル Wallet のマスターノードの出力を確認します

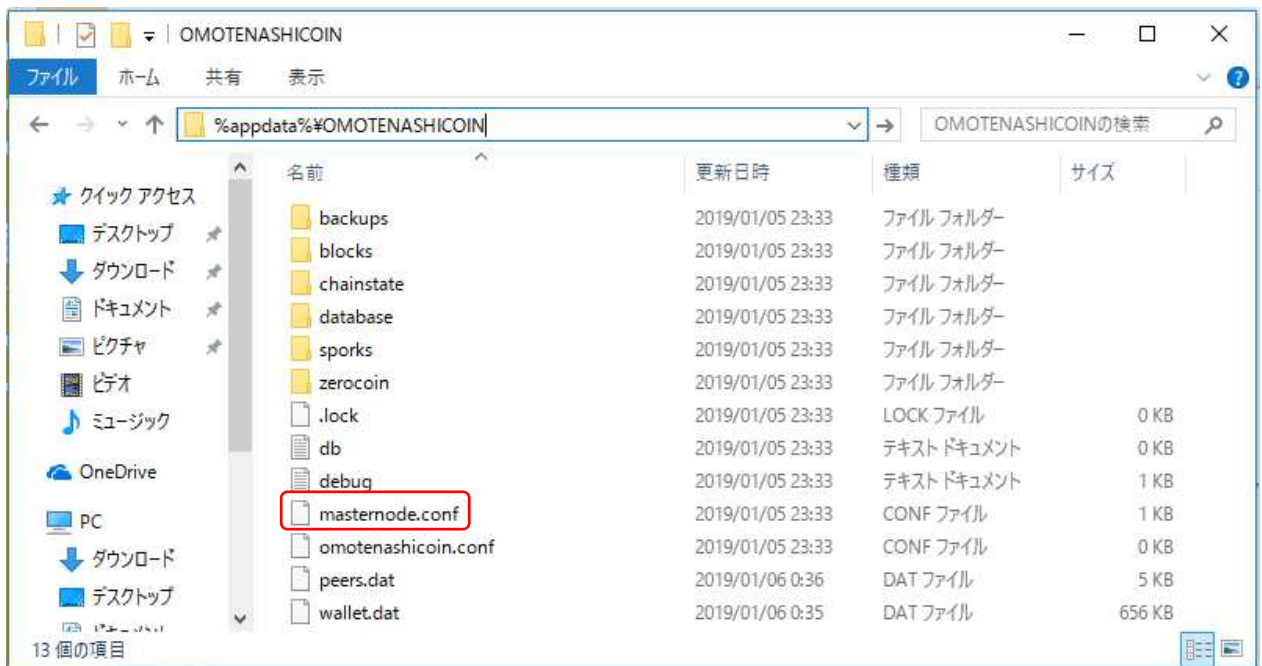
1. デバッグコンソールから次のコマンドを入力します。実行結果を書き留めます。

masternode outputs



ステップ 5: ローカルウォレット conf ファイルに Masternode 設定を記述します

1. ウォレットをシャットダウンする
2. データディレクトリ(%appdata%\OMOTENASHICOIN)に移動し、次の行を masternode.conf に追加します。



<masternode アドレスのラベル> <VPS のリモート IP アドレス>: 12181 <Step3(2)の Key(PrivKey)> < Step4(1)の Key(txhash)> < Step4(1)の (outputidx)No>

前ページの設定内容を記載します、"<>"を付けないでください。

例)

```
mn1 139.12.115.195: 12181 7FKiVPDUSZrugqfcni2Kxa5eyzBU2EALogaxHoPsQuiKQAS8kw
9f058b7af4da580efc8509348e6442916bb0434d2824b2a6ef74c8b674519ccb 0
```

Windows 上の設定は以上です。

続いてリモートウォレット (Ubuntu Linux 環境) の設定を行います。

ステップ 6: リモートウォレット (Ubuntu Linux 環境) に OmotenashiCoin クライアントをインストールします

1. 次のコマンドを実行して、Ubuntu VPS に OmotenashiCoin モジュールの最新バージョンをインストールします。

```
wget ****.zip
```

```
unzip ****.zip
```

ステップ 7: リモート Wallet 上で masternode を構成します

1. データディレクトリで omotenashicoin.conf を編集します。

```
mkdir ~/.omotenashicoin
```

```
vi ~/.omotenashicoin/omotenashicoin.conf
```

2. 次の行を追加します。

```
rpcuser=YourUsername
```

```
rpcpassword=YourPassword
```

```
rpccallowip=127.0.0.1
```

```
listen=0
```

```
server=1
```

```
daemon=1
```

```
logtimestamps=1
```

```
maxconnections=64
```

```
masternode=1
```

```
externalip=(リモートウォレットの IP アドレス)
```

```
bind=(リモートウォレットの IP アドレス)
```

```
masternodeaddr=(リモートウォレットの IP アドレス): 12181
```

```
masternodeprivkey=(Step3(2)の Key)
```

rpcuser と rpcpassword を自分のものに置き換えてください。

ステップ 8: masternode を開始します

正確な手順で手順を実行することが重要です。

1. ローカルウォレットを開始
2. リモートウォレットを開始
3. ローカルウォレットのデバッグコンソールに次のコマンドを入力します。

```
startmasternode alias false <masternode のアドレスのラベル名>
```


実行すると以下が表示されます。

```
“overall” : “Successfully started 1 masternodes, failed to start 0, total 1”,
“detail” : [
{
“alias” : “<Name of your masternode>”,
“result” : “successful”,
“error” : “”
}
```

4. リモートウォレットで masternode を起動します。

```
./omotenashicoind -daemon
```

```
./omotenashicoind-cli startmasternode local false
```

1 時間くらい時間をおくと、「masternode が正常に起動しました」というメッセージが表示されます。

5. リモート・ウォレットで次のコマンドを使用してステータスを確認します。

```
./omotenashicoind-cli masternode status
```

次のようなものが表示されます。

```
{
“txhash” : “49012766543cac37369cf3813d6216bddd1b9a8ed03ac690221be10aa5edd6c”,
“outputidx” : 1,
“netaddr” : “139.14.135.195: 12181”,
“addr” : “MXDiFihvtMq6v8B4wVu8btnGwEdyAGLnTP”,
“status” : 4,
“message” : “Masternode successfully started”
}
```

Masternode のセットアップは以上です

<付録>

VPS 登録登録および設定

詳細は、「VPS_VULTER_SETUPGUIDE. pdf」を参照してください。

VPS に vulte r を使用します。

<https://www.vultr.com/?ref=7447858>

Masternode の自動セットアップ

上記ステップ 6 および 7 を自動でセットアップするスクリプトを用意しています。

詳細は、「MASTERNODE_AUTOSETUP_GUIDE. pdf」を参照してください。

ステップ1:レポジトリからスクリプトをダウンロードします

```
git clone https://github.com/omotenashicoin-project/mtns\_tools.git
```

```
cd mtns_tools
```

ステップ 2:スクリプトを実行します

```
sh masternode-vps-scrypt.sh
```

画面に沿ってセットアップを行います。

Masternode の設定の解除

ステップ 1: リモートウォレット上のマスターノードを停止します

```
./omotenashicoind stop
```

ステップ 2: ローカルウォレットから masternode 構成を削除します

1. ウォレットをシャットダウンします
2. データディレクトリに移動し、手順 6 で作成した行を masternode.conf から削除します
3. ウォレットを再度起動します
4. 10000 MTNS がアンロックされます

